

## 県内政界情報

### 瀬戸草加市議と

### 山川県議が婚約

街を二分した市長選や総選挙で揺れた草加市で21日朝、ビッグニュースが駆け巡った。発信元は同日配達された地域紙「東武新聞」10月30日号の第5面、中ほどに載ったわずか5行のベタ記事だった。見出しは「山川百合子県議と瀬戸健一郎市議婚約」。

同日午後、埼玉新聞の取材に、2人はにこやかに応じた。8月13日、綾瀬川の

ほとりにあるリバーサイドチャペル（草加神召キリスト教会）で2人だけの婚約式を挙げたという。瀬戸氏は「女性としての優しさ」に強く引かれた」、山川氏は「自分の存在理由を考えている。尊敬できる人」と相手を手を語った。



にこやかに語る山川百合子県議（左）と瀬戸健一郎市議  
草加市

瀬戸市議は47歳。保守系の論客。7月の市長選では新人候補を推して現職木下博信市長に負け、8月の総選挙では敗れた自民党・今井宏氏陣営だった。山川氏は40歳。県議は2期目。草加市長選では「中立」を守り、総選挙は大勝した民主党細川律夫氏陣営。

この夏の「過酷な政治日程」（瀬戸氏）の中でもぶれなかった2人の愛に、党派を超えて祝福の聲が上がっている。  
（岸鉄夫）